



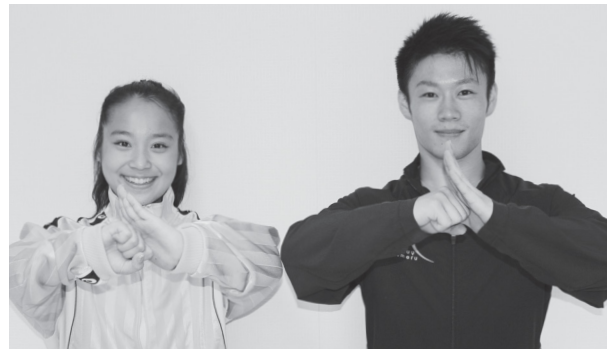
### 毎日が本当に楽しい

▶寺岡さんは小学2年生から長拳（カンフー）を5年生から太極拳を始める。助走なしの跳躍などの難しい技（難度動作）を決めることが持ち味。



### 中国武術が自分の“軸”

◀大川さんは小学4年生から長拳（カンフー）を始め、繊細かつ切れのある動きが持ち味。



（取材日：平成25年8月1日）

### 中国武術で世界に挑む！

#### 寺岡 瑠里さん 大川 智矢さん

●てらおか るり／北海道有朋高校1年、15歳。受賞歴は第21回JOCジュニアオリンピックカップ 42式太極剣3位など。

●おおかわ ともや／江別市生まれ20歳、中央大学3年。受賞歴は第27回全日本武術太極拳選手権 長拳A1位、刀術A1位、棍術A1位など。

オリンピックの競技候補にもなった中国武術。実はここ江別でも盛んなことを皆さんはご存じでしょうか？

江別出身の2人、寺岡瑠里さんは太極拳で「第7回アジアジュニア武術選手権大会（8月、フィリピン）」に、大川智矢さんは長拳（カンフー）などで「第12回世界武術選手権大会（10・11月、マレーシア）」に出場し、世界に挑みます。

#### 中国武術の魅力

2人ともお母さんのすすめで始めたという中国武術。人となじむのが苦手だったという寺岡さんですが、武術に出会って、今は毎日がとても楽しいそう。舞台に立つときや観客に声をかけられると嬉しいと話す寺岡さんは「本当は目立ちたがりなのかも。」とはにかみます。大会にとどまらず、イベントなどに積極的に参加し、中国武術の魅力を発信しています。

一方で、大川さんは大学で中国文化を専攻するなど、心技ともに理解を深めています。「格好いいだけではなく、文化に根差し奥が深い。ものの考え方や、中国武術が自分の軸になっています。」

と礼儀正しく思慮深い様子に圧倒されました。大会に懸ける想い

寺岡さんが取り組む太極拳はゆったりとした動きに技を決めて点数を競います。自慢の跳躍力と難易度の高い技を駆使し、優勝を狙います。まだ見ぬ強豪相手に不安を覗かせてもいましたが、「1位になりたい。全力を出し切るのみ！」と静かに闘志を燃やしています。

ジュニア部門を卒業し、シニア部門で挑む大川さんは、自分で創作し技を組み合わせて表現する演技。刀術や棍術、そして酔剣までもと扱う技の多彩さに驚かされます。大川さんはこれまでに代表落ちしたこともあって、悔しい思いもしたそう。「落選した人の気持ち自分をよくわかる。だからその想いを背負う覚悟で力を出し切りたい。」と決意を話してくれました。

#### 江別から魅力を発信

演目は違っても、2人がやりがいや誇りを感じていることがよく伝わってきます。恩師の石山先生は、子どもから大人まで挑戦できる中国武術を地元から広めていくことを大事にしているそう。世界に羽ばたく2人を筆頭に、中国武術の魅力がこれからも江別から広がっていくことでしょう。

9月20日～26日  
『動物愛護週間』

愛犬と一緒に芝生の広場へ遊びに来ませんか？

### 2013 動物愛護フェスティバル in えべつ

日時／9月22日(日) 10時～15時(雨天決行)  
場所／酪農学園大学 ローン広場

主な内容／羊とのふれあい体験、ワンワン運動会(参加型)、ポニー乗馬体験、マイクロチップ装着実演・実施、セラピー犬とのふれあい、子牛の哺乳体験、獣医さん体験、犬の似顔絵、バター作り体験、ドッグダンスショー・ファッションショー、各種サンプルの配布など



\*当日は大学生協食堂も臨時営業します。

【詳細】上江別動物病院 吉田☎381-1221  
市民生活課生活衛生係☎381-1018